

2025年5月22日10号館第二大会議室において、「2025年度経済・経営学会総会」が開催されましたことを報告いたします。

2024年度の活動報告及び決算書が可決されました。

2024年度決算書は以下のとおりです。

自：2024年4月1日

至：2025年3月31日

一般会計収支計算書

単位：円

収入の部		2024年度予算額	2024年度決算額
項	目		
	前年度繰越金	32,668,794	32,668,794
	会費収入	6,100,000	6,220,000
	利息配当金収入	1,000	6,984
	その他	0	0
	当年度収入合計	6,101,000	6,226,984
	合 計	38,769,794	38,895,778
支出の部		2024年度予算額	2024年度決算額
項	目		
編集	印刷費（名城論叢・会報）	1,920,000	508,640
	印刷（その他）	300,000	136,400
	原稿料	100,000	200,000
	編集費	150,000	0
	HP制作費	500,000	219,890
庶務	卒業祝賀会援助費	1,000,000	439,210
	雑費	100,000	59,820
研究	研究会費	100,000	27,356
	奨学寄附金	1,000,000	700,000
	講演会費	500,000	176,342
	学生研究援助費	3,000,000	1,259,246
	優秀ゼミ論文記念品費	500,000	290,000
	学会・研究会補助費	700,000	254,802
	学生学術研究当番校補助費	100,000	0
	出版助成費	2,700,000	2,656,540
資料室	新聞・雑誌・書籍	600,000	441,825
	通信発送	300,000	76,969
	事務用品	50,000	24,779
	雑費	300,000	71,061
その他	学部補助	300,000	124,700
	慶弔費	100,000	0
	予備費	1,400,000	0
	支 出 合 計	15,720,000	7,667,580
	次年度繰越金	23,049,794	31,228,198

2025年4月16日

名城大学経済・経営学会 会長 勝浦 正樹

## 独立監査人の監査報告書

令和7年4月24日

名城大学経済・経営学会  
会長 勝浦 正樹 殿

公認会計士辻中事務所  
代表者 公認会計士 辻中 修



### 監査意見

私たちは、名城大学経済・経営学会（以下「経済・経営学会」という）との間で締結した監査契約に基づき、経済・経営学会の令和6年4月1日から令和7年3月31日までの事業年度の決算書、すなわち一般会計収支計算書、特別会計収支計算書及び現金預金残高明細書について監査を行った。

私たちは、上記決算書が、全て重要な点において、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準並びに経済・経営学会が定める会計処理基準に準拠して、作成されているものと認める。

### 監査意見の根拠

私たちは、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。私たちは、我が国における職業倫理に関する規定に従って、経済・経営学会から独立しており、また、監査人としてその他の倫理上の責任を果たしている。私たちは、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

### 強調事項—決算書作成の基礎

決算書は、特定の利用者である経済・経営学会会員に提出するため、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準を基礎として、経済・経営学会が定める会計処理基準に準拠して作成されている。このため、上記以外の目的には適合しないことがある。

### その他の記載内容

その他の記載内容は、監査した決算書を含む開示書類に含まれる情報のうち、決算書及び監査報告書以外の情報である。私たちは、その他の記載事項が存在しないと判断したため、その他の記載内容に対するいかなる作業も実施していない。

### 経済・経営学会及び監査人の責任

経済・経営学会の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準並びに経済・経営学会が定める会計処理基準に準拠して、決算書を作成し適正に表示することにある。また、監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての決算書の不正又は誤謬による重要な虚偽表示が無いかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から決算書に対する意見を表明することにある。

### 利害関係

経済・経営学会と私たちとの間には、公認会計士法上の規定により、記載すべき利害関係はない。